

第45回 日本障がい者体育・スポーツ研究会 障がいのある人の体育・スポーツ研究会

- 1. はじめに 昨年度からのコロナ禍の多大なる影響で第45回研究発表会の内容も引き続き感染予防を考慮した 展開となります。今回は二つの方法です。一つはオンライン形式での一般発表とパラリンピックを含む活動 状況報告、次に日ごろの会員の皆様の障がい者スポーツをまとめた研究紀要発行です。44年の歴史があり、今後もこの研究会を継続することを願い、皆様からのご理解、ご協力をお願いいたします。
- 2. 主催 日本障がい者体育・スポーツ研究会
- 3.後援 日本障がい者スポーツ協会、(社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 大阪障がい者スポーツ指導者協議会
- **4. 協力** 大阪市長居障がい者スポーツセンター、大阪市舞洲障がい者スポーツセンター 近畿障がい者スポーツ指導者協議会
- 5. 内容 (1) オンライン形式での障がい者スポーツに関連する報告
 - (2) 会員の皆様からによる投稿をまとめての研究紀要発行
 - (1) オンライン形式での障がい者スポーツに関連する報告 (時間については予定) 11月21日(日)(1部)9:30~11:00 (2部)13:30~15:00 ・一般発表(数題)
 - 報告会 テーマ

(1部) パラリンピック選手からの報告

- ・網本 麻里 車いすバスケットボール女子 日本代表選手
- ・嵯峨根 望・飯倉 喜博・日高 恒仁 シッティングバレーボール
- (2部) コロナ禍の活動状況…各スポーツセンター・スポーツ協会からの報告 新型コロナと現場の指導の現状、指導者の試み
 - ・田川 豪太 (横浜ラポール)
 - ・太田 澄人(長野県障害者福祉センター)
 - ・東口 紘也 (大阪市舞洲障がい者スポーツセンター)
 - ・東京ボッチャ協会

詳細については、後日、別途連絡します。

- (2) 会員の皆様からによる投稿をまとめての研究紀要発行 11月21日(日) 11:00~12:00 15:00~17:00
- 6. オンライン形式での障がい者スポーツに関連する報告

申込方法 別途申込用紙(ホームページからダウンロード)を入力また記入し、

E-mail jimukyoku@jshppes.org メールにてお願いいたします。

- ・一般発表要項・方法
- 一般発表申込締切

令和3年10月31日(日)

スポーツ施設における指導事例、福祉や教育の現場・地域での取り組み、医療機関からの実践報告など、幅広い事例報告や調査研究などの発表を行います。

発表者は当研究会会員とし、非会員の方は入会が必要です。共同研究者は非会員でも構いません。

- ① 障がい児・者の体育・スポーツに関するテーマであればどのような発表でも構いません。ただし、他の研究会などで未発表のものとします。
- ② 一般発表時間は、1 題につき15分です。(発表時間8分、質疑応答7分)
- ③ 発表には P C プレゼンテーションや動画の使用をお薦めします。
- ④ 申込多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- ⑤ 一般発表に日時は、11月21日(日)別途発表時間は決まり次第連絡します。
- ・オンライン視聴申込

申込用紙に必要事項を記入し、E-mail jimukyoku@jshppes.org メールにてお願いいたします。 先着80名までとします。 定員になり次第締切ます。

参加費 日本障がい者体育・スポーツ研究会員は無料。 非会員の方は、参加費500円徴収します。

7. 研究紀要のまとめ方

テーマ・コロナ禍での障がい者スポーツへの影響と行動 (施設、地域、教育の現場から)

目 的 引き続き新型コロナウイルスの影響で、障がい者スポーツセンター・地域の事業所・教育機関など、施設の環境や職員が実施したことを報告し、その中から可視化される問題点や効果等を分析し、今後のガイドラインや指針に繁栄させるものとします。

その他、スポーツ施設における指導事例、福祉や教育の現場・地域での取り組み、医療機関からの実践報告など、幅広い事例報告や調査研究などを行います。

スケジュール 投稿申込締切 令和3年10月31日(日)

投稿申込 投稿申込用紙(ホームページからダウンロード)に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・メールで事務局ま お申し込みください。

投稿申込締切 10月31日(日)

投稿申込先

日本障がい者体育・スポーツ研究会 事務局 野々村・仲本・東口

・大阪市長居障がい者スポーツセ: E-mail jimukyoku@jshppes.org 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32 Tel 06-6697-1402 Fax06-6697-8613

投稿費用 本研究会員は無料 (入会は随時可、年会費2,000円が必要です。)

投稿締切 令和3年12月31日(水)

原稿書式 Microsoft Word(所定様式)に記述 A 4 版 2ページ(図表・写真を含む)以上

【標題】 主標題...横書き、フォントM S 明朝、16ポイント、30字×2行まで

副題 …2行目横書き、フォントMS明朝、13ポイント、40字以内、「-」で囲む。 (なければ省略)

【著者名】長居 太郎(大阪市長居障がい者スポーツセンター)フォントMS明朝、10ポイント

【キーワード】3~5個 (例) キーワード:協調性・コミュニケーション・自己主張

フォントMS明朝、10ポイント 原稿の中心の位置に表示

【本文】 2段落構成とし、1行あたり全角24字「である」調で表現 フォントMS明朝、10ポイント

【見出し】 本文中の見出し番号は1 (1)① (例:1はじめに 2目的...)の順番に付番し、見出しのみ太字

【余白】 上下左右15mm

【字体】 主標題・副題・氏名・所属・キーワード・本文の和文は全角MS明朝体、数字は半角MS明

【その他】 原稿はそのまま印刷して、研究紀要としてまとめますので、図表などは大きさを考えて配置し、 スペース、全体の字数を調整してください。

8. 問合わせ先

日本障がい者体育・スポーツ研究会 事務局 野々村・仲本・東口

・大阪市長居障がい者スポーツセンター E-mail jimukyoku@jshppes.org
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32 Tel 06-6697-1402 Fax06-6697-8613

9. 入会の手続き

入会申込用紙(ホームページからダウンロード)に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・メールで事務局まお申し込みください。

年会費2.000円のみ、入会金等はなしです。 会費の振込みは、下記の口座にお願いします。

郵便口座

口座番号 00930-6-317404

口座名称 日本障害者体育・スポーツ研究会